

● トンネル目地部のはく落対策工法

TNセーフティーシート工法

1 TNセーフティーシート工法とは

TNセーフティーシート工法は、新設トンネルにおける目地部からのコンクリート片のはく落を防止する予防的対策工法です。



2 主な特長

1. TNセーフティーシートを専用接着剤で貼るだけの簡単な作業です。
2. 超耐候性フッ素フィルムで構成されていますので、耐候性、耐久性に優れています。
3. 再補修も簡単で、コストパフォーマンスに優れています。

3 施工手順

1

下地処理

ディスクサンダーなどで下地処理します。

2

プライマー塗布

専用プライマーのHBプライマーを塗布します。

3

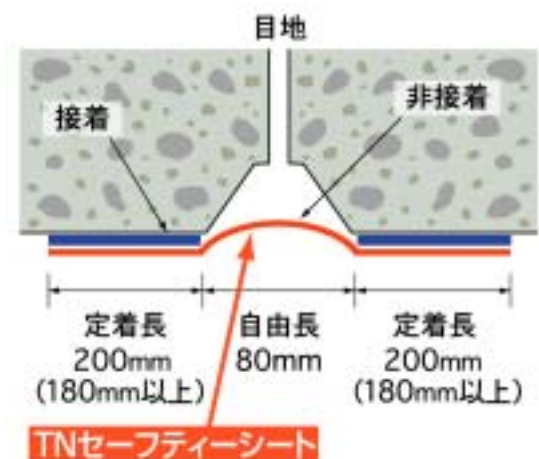
接着剤の塗布

ゴムへらなどで、貼付け面に接着剤を塗布します。

4

TNセーフティーシートの貼付

覆工コンクリートに、図のように貼り付けます。



4 使用材料

ハイブリッドシート工法で使用する材料は以下のとおりです。

- ・TNセーフティシート（超耐候性ラミネートフィルムテープ）
構成：3層構造ラミネートフィルム（保護フィルム + 超耐候性フッ素フィルム + 3軸メッシュ状補強繊維 + 不織布）
形状：幅×長さ = 485mm×100m / 巻 色調：グレー
- ・ショーボンドHB（貼付用接着剤）
- ・ショーボンドHBプライマー（専用プライマー）

5 施工実績

本工法は、徐々に施工実績が増えてきており、今後さらに増加していくことが期待されています。

10件未満

10～100件

100～1000件

1000件以上

6 お問い合わせ

本工法のお問い合わせ、お見積およびご注文は、弊社各営業所までお願いします。